



育成会が運営

保護者がクラブを運営します。単なる習い事を超えた学びの場です。

共同子育ての理念で

多くのおとなに支えられていることを感じることで、こどもの成長は安定します。おとな同士の積極的なつながりが重要です。

※保護者の孤立がこどもを傷つけています。

コミュニティで
育てる



地域との連携も

地域を基盤としており、コミュニティセンターや地域住民の支援も受けます。

学びの習慣化をめざす

どの段階にあっても、つねに上をめざし、学び、練りつづけることを大切にします。習慣になることで一生の財産になります。

コミュニケーション力

自分で考え、意見を持ち、人に発信することを、サッカーの場面で経験させましょう。

おとなは子どもたちの言葉に耳を傾けましょう

「学ぶ」を
習慣に

楽しさが
モチベーション

楽しくなければ

こどもは楽しいことに貪欲です。サッカーと楽しさをつなげることが指導者のしごとです。それができれば、苦勞なことにもこどもみずから向かっていくものです。

成長にしたがって、楽しさへの遠回り（努力）を身に着けます。無理強いばかりしていると、快樂に対し短絡的になるといわれます。

自ら考え
発信できる



ディースクエア：おとなの成長が、こどもの成長を加速させること、チャブのシンボルです。

おとなが学ぶ姿こそ最良の教師

それこそ学びの習慣化のお手本になります。無駄な威厳は必要ありません。育成会活動やサッカー指導において、おとながいろいろ学んでいることを見せてやりましょう。